

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-10℃ ～ +60℃	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃	
	電 圧	AC 100 V , DC 140 V	_____	_____	
	電 流	2 A	適合ケーブル	_____	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 Aで測定する。	15 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機械的	コネクタの挿抜力	_____ の鋼製ピンで測定する。	挿抜力 _____ N 以上	—	—
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。 但し、ロック機構を含む。	挿抜力 50 N 以下	○	—
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。	単位コネクタの接触抵抗：20 mΩ以下	○	—
性能	耐振性	周波数 10～ 55Hz、振幅 0.75mm 加速度 — m/s ² で3方向各2時間試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3方向各 3 回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
環境的 性能	定常状態の耐湿性	温度 40℃、湿度 90～95 %中に 96 時間 放置する。	①絶縁抵抗： 10 MΩ以上(高温時) ②絶縁抵抗：100 MΩ以上(乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	温度サイクル	温度 -55℃ → 常温 → +85℃ → 常温 時間 30 → 10～15 → 30 → 10 ～ 15 分 を 5サイクル試験する。	①絶縁抵抗： 1000MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水、48 時間放置する。	機能を損なうようなはなはだしい 腐食がないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +85℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -55℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	はんだ付け性 (はんだごて法)	はんだこてをこて先温度+350±10℃で 3秒間のはんだ付けを行う。	はんだ付け面表面は、ピンホール、ぬれ なし、はんだはじき部分などの欠点の ないこと。	○	—
	はんだ耐熱性 (はんだごて法)	はんだこてをこて先温度+350±10℃で 5秒間ディップポスト部へ当てる。	外観に機能を損なう変形及び著しいガタ がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
0					
備考			承認	SU. OBARA	11. 04. 04
			検 図	HY. KISHI	11. 04. 04
			担 当	YS. SAKODA	11. 03. 30
			製 図	YS. SAKODA	11. 03. 30
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC4-010245-01	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	RP13A-12RA-13PA (01)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL113-0202-0-01	△ 1/1